



通算才 156号

96~1967-3-15

函館北ロータリークラブ

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

第140回例会

本日のプログラム

会員卓話 "事務用品の移り変わり" 平野義勝君

- 司会 飯田会長 斉唱 奉仕の理想
- ビジター 木島茂君他11名(函館) 中島宗吉君他11名(函館東)
- 幹事報告

1. 例会終了後新旧理事の方はお残り願います。新年度の各委員会の委員長並びに委員の構成につき御相談したいと思います。
2. 親睦委員会主催の麻雀大会の結果は次回に御報告します。上位入賞の方はニコニコ・ボックスがお待ちしていますのでよろしく。
3. 飯田貢一会員が東京江戸川R.C.のパナーと会報をいただいて来たので回覧します。

会員卓話 "ニュース今昔" 西村秀則君

今年の1月、太平洋上に打ち上げられた通信衛星——インテルサットB2号によつて、アメリカ産業通信衛星協会と日本国際電々公社のリレーで、サンフランシスコ—東京間の宇宙中継が始まりました。ボクシングの関アカバロ戦や世界ヘビー級チャンピオン決定戦を始め、各局では毎週プログラムを組んでいます。今後のテレビ界の夢は、各家庭の茶の間でチャンネルを廻して好きな国際間の放送を直接宇宙局より受信することではないでしょうか。

因みに各局では如何に高い回線料を支払っているかと言いますと、サンフランシスコ—東京間で10分間が100万円、30分間が250万円、1時間が400万円です。国際電話が10分間1万3千円ですから約80倍です。

今回は、目で見るとニュースはどんな段階を経て今日に至つたかをお話してみようと思います。

1. 私は昭和13年にタイムスに入社しました。当時は交通も発達しておらず、ハイヤーも無く、本社にサイドカーが1~2台あつたのみでした。従つて事件があると鈍行列車に乗つて現地に行き、原稿は電話で送り、再び鈍行に乗つて写真を持ち帰つたものでした。
2. 昭和17年頃から鳩を使うようになりました。事件があると鳩を10羽程

いので、電圧を与えて抵抗の変化により微弱な電流の変化を得ております。

電気器具の故障の約2割は、普通の家庭で修理可能な程度のもが持ち込まれております。一番多いのはコードの断線です。トランジスタラジオの電池切れも相当持ち込まれます。これ等は故障とは言えません。掃除機のブラシ磨耗は往々モーター焼損の原因を作ります。ごみのつまり過ぎもモーター焼損につながります。冷蔵庫で自動霜取りがきかなくなつたら電気を入れないで中の氷を一度融かすことにより大低なおります。ステレオやテープレコーダーのように回転機構のものは注油に気をつけないとつい専門家を呼ばなければならないこととなります。若し間違つてアイドラー部分に油が付着したらアルコールで洗浄します。その際軸部にアルコールが付けば今度は油切れとなりますから注意が必要です。テレビは高圧部に1万3千ボルト位の電圧が出ていますから湿気には気を付けなければなりません。ごみがたまつているのも危険です。湿気があるとごみを電気が流れて発火の原因を作ります。

テレビは家庭電気器具の中で一番通電時間の長い働きものです。普通の白黒テレビで大体15本内外の真空管を使用しておりますが、真空管の寿命を1万時間と考へて、4年で全真空管が不良になる計算になります。然し現在のところその2倍から3倍持つているようです。テレビを長持ちさせるコツは低い電圧で使用する事です。テレビ故障でお伺ひして約1、2割の家庭が電圧が100ボルト以上あります。この場合テレビのヒューズを110ボルト端子に接続して電圧を下げて使用すれば、テレビは2、3割も長持ちします。戦時中にラジオの真空管が不足し、NHKでラジオの延命工作を販売店に実施させました。これは何のことはない電圧を3ボルト程度下げただけです。10ボルト下げられたテレビの方がより長持ちすることになります。なお最近5カ月間のテレビの故障では、故障台数に対し故障箇所数は153%になり、真空管は86%の故障率で取り替えられております。

次年度役員

会長 俣野純夫君 副会長 木屋守迪君 外山定雄君
 理事 飯田神生君 深瀬鴻一郎君 船矢健喜智君 神原金一君
 幹事 水上喜美雄君 副幹事 杉本隆治君 会計幹事 高田誠二君
 SAA 山形清君 副SAA 岩塚陽一君

出席報告

1. 本日の状況 会員数31名 出席25名 欠席6名
2. 前回の確定出席率 89.1% (31名中27名出席)
3. 1月の平均出席率 90.51%

(函館95.08% 函館東97.71%)

持つて汽車に乗り、籠を外に出して窓外の景色を鳩に覚えさせながら現地に行きます。とつた写真と原稿をペンシル型の容器に入れて鳩の足につけて放すのですが、往々帰らないことがあります。それで念のため汽車でも持ち帰つたものでした。

3. 終戦近くになり電送写真が(共同通信だけ)使えるようになりました。送信には電話器が必要なので、旅館とか郵便局とか、警察の電話器を予約しておきました。写真を現像して、それを電話器に繋いで電送機にかけるのですが、キャビネ1枚送るのに11分かかりました。原理は、電話器を通じて光を当てると、写真の濃淡によつて光が音に変わり、それから光に再生するわけです。最大の悩みは現像のための暗室探しでした。

4. 戦後はテレビの発達により速報時代に入りました。初期はボラロイドカメラを使いましたが、4~5年前からテレビ中継が簡単になり、カメラと電源車と中継車があればどこでも同時速報が出来るようになりました。最近はこのを利用した〇〇ショウ等が全盛です。

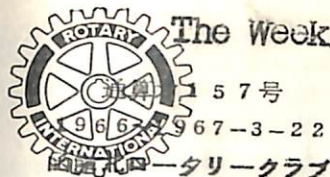
通信衛星の発達により、今日ではアメリカやヨーロッパの様子が同時に見られるようになりましたが、時差の修正不能が致命的な欠点です。これは現段階では如何ともし難いものです。この解決は航空界の発達をまつてフィルム送りを除く以外にないと思います。

出席報告

1. 本日の状況	会員数 31名	出席 24名	欠席 7名
2. 前回の確定出席率	93.65% (31名中29名出席)		
3. 他クラブの状況	函館 95.42%	函館東 92.21%	

お知らせ

- 豊富、妹背牛両クラブが認証されました。
 豊富R.C. 例会日 金曜 12:30~13:30
 例会場 稚内信用金庫豊富支店
 妹背牛R.C. 例会日 水曜 12:30~13:30
 例会場 妹背牛商工会館
- 6月18日(日曜)他に地区協議会が開催されます。
 次年度会長、幹事、ロータリー情報委員長、職業分類委員長、クラブ会報委員長に出席義務があります。今から御用意下さい。於札幌市自治会館
- 3月12-18日は世界理解週間に指定されております。
- 東京神田の「日本ロータリー・センター」は私共と関係ない、まがいのものですから御注意下さい。



- 司会 飯田会長
- ゲスト 杉本敏雄君(新会員の)
- ビジター 庄司正治君他11名(函館) 斎藤正雄君他7名(函館東)
- 幹事報告

- 例会終了後理事会を行ないます。
- 1970年に開催される万国博覧会の会期中(3月15日~9月13日)日曜祝祭日を除いて150回、毎日(正午~1時)大阪で各地区の約250クラブが交替で例会を行なう予定であるとの通知がありました。

ニコニコ箱

- 才2回親睦麻雀大会入賞おめでとう。
 優勝 下郡山君 準優勝 岩塚君 1位 西村君 2位 飯田会長
 なお当日無届欠席された山形君からニコニコボックスに頂戴しました。
- 入学シーズンで会員のおめでたが続出です。お祝い申し上げます。
 深瀬君(長男晃一君中学、三女信子さん高校) 山形君(長男峯弘君高校)

会員卓話 〇事務用品の移り変わり。 平野義勝君
 最近駅前付近で大きな火事がありました。誠に御不幸な事、心より一日も早く再起される事を祈念するものであります。最近商社、事務所等は事務の合理化に伴い、~~コ~~アイスマスターとかカードマスターを使用しておりますが、私達とはかく単なるスチール製品は耐火性が無い事を知りながら、日々の取り扱いが耐火性である様に錯覚してないでしょうか。〇災害は忘れた頃に来る。と申しますので再度確認する必要があると存じます。

現在役所、商社の机上を見ますと随分事務用品も変つて参りました。昔はよく読み書きソロバン。と言われましたが、事務用品は書きソロバンの用具だったと存じます。書く用品としては筆とか墨を使用した訳ですが、現在は余り利用されておらず、代つて太書、細書マジック、サインペン、マーキングペン等が使用されて居ります。また我国は世界有数の鉛筆の生産国でありましたが、最近ではボールペンに押されて、売上高は鉛筆55%、ボールペン45%となり、又ペン先、カーボン、インク等も除々に衰退し始めて居ります。更に昭和32年に開発商品としてデビューした複写機は、戦時中の事務化の遅れを取り戻そうとする時運に乗つて急速に進歩を遂げ、現在全国に普及されて居り、種類も